



つながろう！未来へ

島原半島ユネスコ世界ジオパーク



問合せ先

(一社)島原半島観光ジオパーク協議会

☎ 65-5540

町を守った龍の伝説 ～小浜神社に残る災害の記憶～

今月は“火山にまつわる伝説”を紹介します。

小浜神社（雲仙市小浜町）の拝殿で上を見上げると、龍が描かれた天井絵が目に入ります。この龍の天井絵には、かつて島原半島を襲った災害にまつわる伝説が残っていることをご存じでしょうか。答えを探るヒントは、今もなお小浜の住民の間に語り継がれている言い伝えにあります。

江戸時代の1791年から1792年にかけて、雲仙普賢岳が噴火しました。この噴火により溶岩が流出し、さらに「島原大変」と呼ばれる大災害を引き起こした津波（1792年5月21日）が発生しました。言い伝えによれば、このとき小浜地区では、神社の天井に描かれていた龍が絵から飛び出し、あるときは自らの身で溶岩の流れを食い止め、またあるときは天へ舞い上がって津波の到来を告げ、住民に被害が及ばないように尽力したといます。実際には、溶岩流の流出や津波の発生が有明海側であったため、小浜町は大きな被害を免れました。しかし、このような言い伝えが今も残っているのは、地域の人々がこの龍の天井絵を大切に守り、小浜を見守る存在として信仰してきたからではないでしょうか。

地域の人々に大切に受け継がれてきた小浜神社の龍の天井絵。この龍に、ぜひ一度会いに行ってみませんか。



図書館へ行こう！

＼今月の新刊！



『劇場という名の星座』

小川 洋子 / 著(集英社)

【内容紹介】

白杖の父が遺した「屋根の上のヴァイオリン弾き」のパンフレットには、新人案内係からの手紙が挟まれていて…。「ホテルさんへの手紙」など、帝国劇場を舞台にした豊富な物語、全8編を収録する。『すばる』掲載を単行本化。

【作者紹介】小川洋子（おがわ・ようこ）

岡山市生まれ。早稲田大学第一文学部卒。「妊娠カレンダー」で芥川賞、「博士の愛した数式」で読売文学賞、本屋大賞、「ブラフマンの埋葬」で泉鏡花文学賞受賞。紫綬褒章受章。

○島原図書館

☎ 64-4115



▶開館時間 9時～18時
※金曜 20時まで

▶休館日
毎週月曜日
31日(日)資料整理日

○有明図書館

☎ 68-5808



▶開館時間 9時～18時

▶休館日
毎週火曜日
(祝日の場合は翌水曜日)
31日(日)資料整理日

ふるさと再発見

島原ふるさと遺産の保存活用基本方針①

島原にある価値を「しる」

(島原市文化財保存活用地域計画編)

今回は、島原ふるさと遺産の保存活用基本方針の一つ目「ふるさとにある価値を「しる」」についてご紹介します。

郷土を愛する先人たちは、島原市に残る歴史文化の存在や魅力にいち早く気づき、私たちに伝えてきました。その歴史文化の価値を引き続き把握・調査研究することで、島原ふるさと遺産の再確認や磨き上げにつながります。

今後の島原ふるさと遺産の把握調査研究を充分に行うにあたり、行政と市民の皆さまが情報交換を行う市民向けワークショップ



令和7年度しまばらんお宝彩八見(安)

（しまばらんお宝彩八見）を継続して実施予定です。また、未解明の分野などは必要に応じて学術研究機関などとも連携して把握調査研究に取り組めます。

問合せ先 文化財課



第97話

「迷子」 小西紀行



移住・空き家相談会

予約不要

5.16 土 10:00 ▶ 16:00

場所

イオン島原店内
しまばらん窓口
「とるっと」

お問い合わせ

【移住】シティプロモーション課
0957-61-1652
【空き家】都市整備課
0957-62-8020



しまばらん窓口「とるっと」において、移住・空き家相談会を開催します。「家族・親戚・友人が島原への移住を検討している」や「所有している空き家をどうにかしたい」という人はぜひ、この機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

どなたでも自由に相談できますので、気軽に相談してください。



ボクの誕生日、4月6日(城の日)！
きれいに咲いた桜の下で、お花見をしたよ！
みんなはお花見したかな？
そして、一昨年は島原城築城400年、去年はボクの降臨10周年と記念の年が続いたけど、今年はどうな1年になるのかな～!?
まだまだボクもがんばるぞ～!!

「島原市公式LINE」で お得な情報を ゲットしよう！

登録はこちら

